

# 公益財団法人 香川県国際交流協会

名称	公益財団法人 香川県国際交流協会	
英文名	Kagawa Prefecture International Exchange Association	
代表者	多田野 榮	
所在地・連絡先	〒760-0017 香川県高松市番町一丁目11番63号 TEL:087-837-5908 FAX:087-837-5903 URL: http://www.i-pal.or.jp/ E-mail: i-pal@i-pal.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成元年10月31日設立／平成2年1月23日認定／平成24年4月1日公益財団法人に移行	
基本財産／年間予算額	901,006千円 / 97,326千円	
会員制度	あり(平成27年7月～)	
役員数／職員数	10人(常勤1人)／14人(嘱託10、臨時職員1、CIR2、JICA推進員1)	
国際交流施設の概要	香川国際交流会館 (アイパル香川)	香川県所有、面積787.50㎡、平成7年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	「アイパル通信」(日本語、一部英語及び中国語、年4回発行)	
主な出版物	生活ガイドブック「くらしらいぶらりー」(英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語) 指差し会話集「かいわらいぶらりー」(英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、インドネシア語) 日本語講座テキスト「わがかがわにほんご」	
平成27年度 主要事業	かがわ国際フェスタ	外国人住民と県民の交流・ふれあいの場の提供や県民の国際交流・国際協力・多文化共生に対する理解の増進と国際感覚の涵養、さらには担い手である県内の団体や関係機関相互の連携強化を目的に年に、1回開催する。 (414千円)
	多文化共生フォーラム	在留資格や国籍等が異なる様々な外国人住民から日本についての意見を聞き、交流することで、香川県に住む日本人と外国人の相互理解と友好親善を深め、外国人住民とともに暮らす、多文化共生の社会づくりについて考えるきっかけを提供することを目的として開催する。 (320千円)
	アイパル・JICA高校生カレッジ	これからの社会を担う人材育成の一環として、県内の高校生に、①世界各地の異なる人々・文化への関心・理解を深めるとともに、自分の国や文化、また、自分自身について改めて振り返り、考える、②世界や地域が抱える課題について知り、それらの課題を解決し、持続可能な社会をつくるために、自分自身ができることについて考え、行動しようとする姿勢を身につける、③キャリア教育の観点から、視野を広げ、進路に対する考えを深める、等の機会を提供することを目的として実施する。 (192千円)
	通訳等ボランティア派遣	多文化共生社会のまちづくりと人づくりを目指して、通訳等ボランティアの募集・登録を行うとともに、外国人住民や医療機関、学校教育機関等の要請を受けて、日本語での意思疎通が困難な外国人住民のサポートや、外国と日本の文化の相互理解の促進のため、登録ボランティアを派遣する。 (74千円)
	外国人住民災害時支援(再掲)	地域社会の一員である外国人住民を災害弱者にしないために、市町と共催し、大規模災害発生初期から長期化する頃までの避難所生活を想定した実践的な訓練を実施する。 外国人住民対象:地域の災害や防災に関する知識や日本語、心構えを学ぶ。 支援者となる日本人対象:災害時多言語支援センター開設に向けた訓練を行い、災害時の外国人支援の在り方や必要とされるスキルなどを学ぶ。 (803千円)

# 公益財団法人 香川県国際交流協会

日本語講座	外国人住民が、安心して生活するために必要な日本語を習得できるように、学習の機会を提供する。主に、会話能力の向上を目的とした授業(入門から日本語初級修了程度までの5レベル、7クラス)を教室形式で実施する。 (2,352千円)
アイパルこどもにほんご教室・まるがめこどもにほんごひろば	県内に住む外国にルーツをもつ子どもに対し、日本語や教科を勉強できる機会と地域での居場所を提供することを目的として、日本語学習や日本語を取り入れた活動、宿題のサポートなどを行う教室を、県内2カ所で開講する。 ・アイパルこどもにほんご教室(高松市) (236千円) ・まるがめにほんごひろば(丸亀市) (委託費200千円)
海外技術研修員受入	南米香川県人会の属する国や友好提携先国等の国民の中から技術研修員を受け入れ、研修の実施や県民との交流を通じて、我が国及び本県の経済・社会文化等について理解を深めるとともに、相手国と本県との友好交流に貢献しうる人材を育成することを目的として実施する。 (3,600千円)
アイパル・JICA映画祭	さまざまな国の映画や映画に関するトークショー上映を通して、他国の言語・文化・習慣等を知り、国際理解を深める機会を提供することを目的として、JICA四国との共催で年3~4回実施する。 (114千円)
外国語講座	多くの県民に外国語学習を通して異なる国や文化について学ぶ機会を提供し、国際交流・国際理解の第一歩とするとともに、多文化共生社会の実現に向けて外国語でのコミュニケーションが可能な人材の育成に貢献することを目的として、平成27年度は新たに基礎英語クラスを1クラス増設し、計9カ国語33講座を開講する。 (12,305千円)



外国語講座の受講風景



各国の週(ハロウィン・ナイト)イベントの様



国際理解講座参加者